

# けんこうニュース

発行所

**奥津医院**

南足柄市生駒 381  
電話 0465-74-0024  
発行人 奥津紀一



うさぎ御前 奥津 直道

第二十一回わかりやすい医学講話  
「あなどれない骨粗鬆症」  
講師 林泰史  
東京都老人医療センター院長

二月二十八日 松田町民文化センター大ホールで午後一時三十分～三時まで開催されました。  
当日は骨密度の測定も行われたこともあって二三八名の参加があり盛況でした。  
林先生には四十年間に及ぶ長い研究歴を背景に、軽妙な語り口で、楽しくわかりやすく講演をしていただきました。



院長は松田町長と共に開会にあたりあいさつを行いました。内容は裏面に、要約しておきます。

院長中沼自治会講演会に  
「生活習慣病について」  
二月八日 中沼公民館

院長は中沼自治会より依頼されて講演会を行いました。以前は成人病といわれていた、高脂血症、高血圧症、糖尿病、がんなど加齢と共に多くなる病気は、最近では生活習慣病と呼ばれるようになりました。  
食はずぎ、運動不足などの健康に良くない生活習慣が、その病気の始まりや、悪化に大きく関係しているからです。  
しかし、こう呼ばれるこ



とによって逆に、生活習慣さえ良くすればこれ等の病気は良くなると考える人が多くなって来ましたが、確かに良くなるのですが、これ等の病気は遺伝などによる体質的要素も強いので、検査や薬など医療によるコントロールも大切なことを話しました。  
六十名余りという多数の方々には聴講していただき質問もいただき私にとっても良い経験をさせていただきました。

## 湧言飛語



痴呆の方との接し方  
このテーマで、専門家と医療関係者で話し合う機会がありました。  
痴呆のおとしよりに接する時、できるだけ、自信をもてるようにまた敬意の心を持って接するのが大切ということでした。  
しかし一般には、夫婦と子供二人の中におとしよりが入ると、生活のテンポにズレがこります。  
このズレがだんだん大きくなり、お互いにイライラすることになるようです。  
痴呆はあるが特に病気がない方をお世話する施設としてグループホームがあります。  
この地域でも少しずつできて来ました。このグループホームですと、同じような方々が集まっているので、利用の方々は安心して利用できます。  
この施設には利用者と同人数位の職員が必要です。

## 足柄上医師会 イントラネットの システム一新

足柄上医師会では、会員相互の意見や情報の交換や、取り扱い文章の伝達や整理に、医師会サーバー(大きなコンピュータ)を使いその情報をインターネットを通じて、会員が利用する方法をとっています。

最近インターネットが、ADSLなどのブロードバ



ンド化してきておりますので、それに対応するよう、イントラネットのシステムを一新し、従来よりも早い速度で、多い内容に対応できるようにしました。

院長